



Kyriba

CFO の展望 2026年

日本

Kyriba OPR インデックス スコア

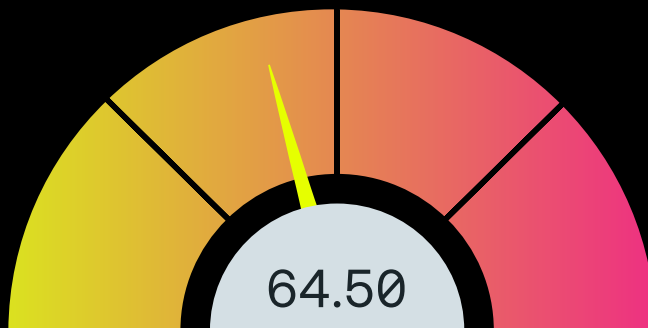
慎重な見通し：

労働力の課題、市場のボラティリティ、政治の不安定による圧力

OPR 60-89 慎重ゾーン

CFOはより多くのプレッシャーに直面。より強い信頼感への最短経路：

- ・ 流動性の可視化を改善
- ・ AI導入を拡大
- ・ データ基盤を強化



0 200

慎重

リスク認識が高まる中、安定も維持しつつ注視姿勢

検証してから信頼を

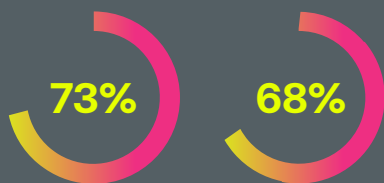
75% AIを統合中

64% セキュリティ・プライバシーへの懸念

ガバナンス主導の慎重姿勢

プレッシャー下でのイノベーション

デジタルトランスフォーメーションの障壁



完全なリアルタイム可視化が未達成

システムの完全連携がない

成長目標がデータインフラを上回るペース

リスク・インテリジェント・パフォーマンス

リスク管理の主要戦術

56% AI駆動型分析を導入

42% サプライヤー・顧客条件を再構築

40% 財務ソフトウェア・機能を追加

外的圧力がデジタルトランスフォーメーションを推進

2026年の主要業務優先事項



データソース

年間売上高5億ドル以上の企業に所属する日本のCFO 100名を対象とした調査。2025年9月実施。

OPR指数について

KyribaのOPR指数は、楽観性(Optimism)、備え(Preparedness)、リスク(Risk)に焦点を当て、CFOの信頼度をデータドリブンで示します。

詳細はこちら [→](#)

